

高知県感染症発生動向調査（週報）

2012年 第6週（2月6日～2月12日）

★ お知らせ

○インフルエンザ警報継続中！

定点医療機関からの報告が県全体で定点当たり前週 54.21 から 36.44 に減少したが依然として警報値（30.00）を超した。全国でも第5週は5番目に高い数値であった。また、県内のインフルエンザ迅速検査の報告では、A型が主流だがB型の報告が増加しており今後注意が必要である。

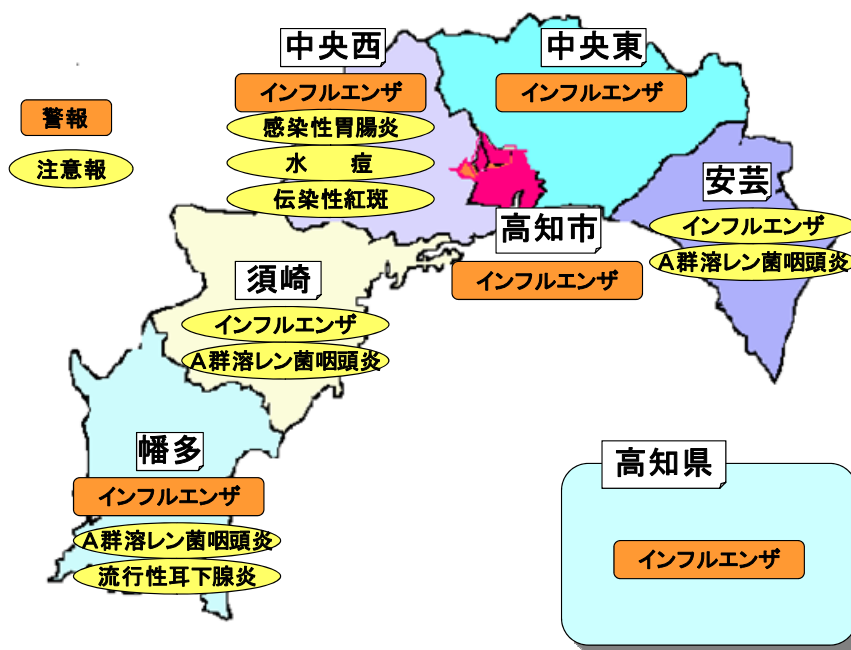
引き続き手洗いやうがいの励行とともに、咳エチケットを心がける必要がある。

★ 県内での感染症発生状況

定点把握感染症（上位疾患） ↑：急増 ↗：増加 →：横ばい ↘：減少 ↓：急減

疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
インフルエンザ	↘	36.44	全ての保健所で減少となる。安芸、須崎は警報から注意報値となる。今後の動向に注意が必要。
感染性胃腸炎	↗	6.13	中央西と高知市で増加となる。中央西は注意報値となる。シーズンなので注意が必要。
RSウイルス感染症	→	1.77	幡多、中央東で増加となる。幡多は2倍の増加となる。シーズンなので注意が必要。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	1.67	幡多、須崎、安芸で増加し注意報値となる。シーズンなので注意が必要。
水痘	→	1.20	中央西、高知市、中央東で増加となる。中央東は注意報値となる。シーズンなので注意が必要。

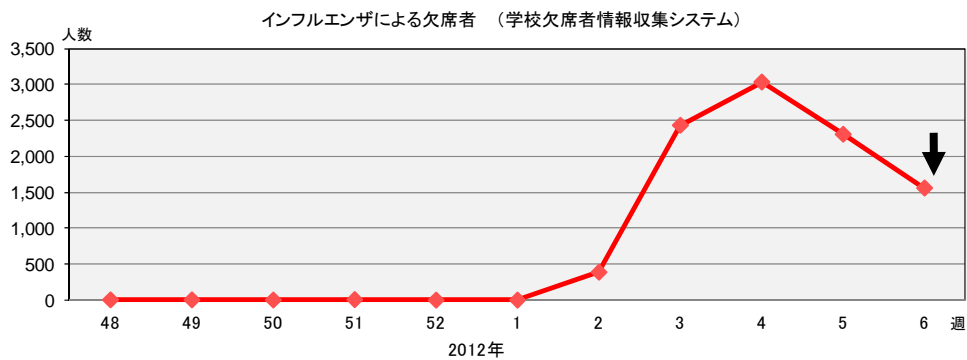
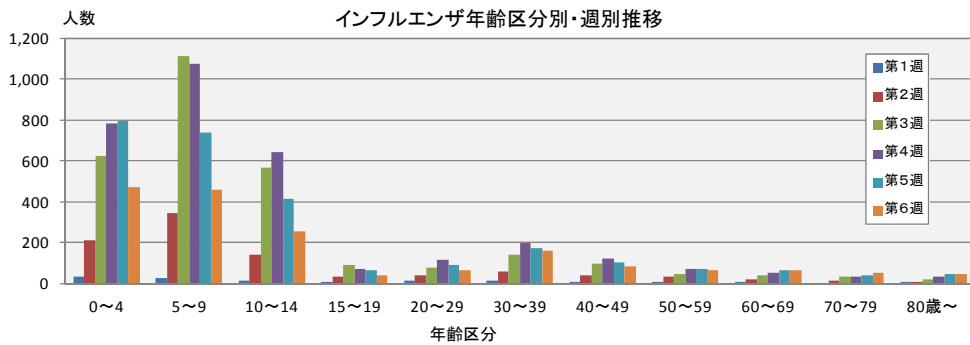
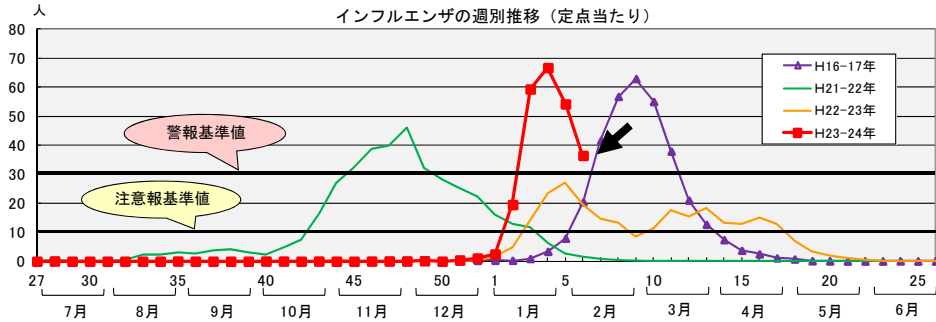
★ 地域別感染症発生状況



★ 気をつけて！

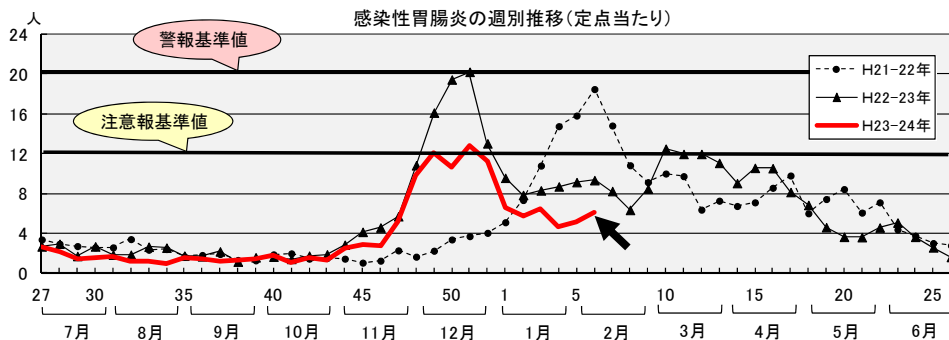
○インフルエンザ：36.44（注意報値：10.00 警報値：30.00）

定点医療機関からの報告が定点当たり 36.44 と前週の 54.21 より減少した。中央西 46.20、高知市 39.31、幡多 38.25、中央東 33.82 の 4 保健所は引き続き警報値を超した。須崎 28.75、安芸 24.00 は減少し注意報値となる。第 1～6 週の年齢区分で占める割合は 5～9 歳 32.8%、0～4 歳 25.4%、10～14 歳 17.8%であった。また、病原体定点から搬入された検体からは Influenza virus A H3(A 香港型)5 件が検出された。



○感染性胃腸炎：6.13（注意報値：12.00 警報値：20.00）

定点医療機関からの報告が定点当たり 6.13 と前週の 5.07 より増加した。中央西は定点当たり 12.33 と注意報値を超した。高知市は定点当たり 9.18 と注意報値に達していないが注意が必要である。また、病原体定点から第 5 週に搬入された検体からノロウイルス 1 件が検出された。



★ 病原体検出情報

前週搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	地域	ウイルス、細菌の検出状況	検出日
6	インフルエンザ	1	男	高知市	Influenza virus A H3 NT	2/10
6	インフルエンザ	3	女	高知市	Influenza virus A H3 NT	2/10
6	インフルエンザ	4	男	中央東	Influenza virus A H3 NT	2/10
6	インフルエンザ	7	男	幡多	Influenza virus A H3 NT	2/10
6	インフルエンザ	39	男	中央東	Influenza virus A H3 NT	2/10
6	マイコプラズマ	3	女	高幡	Mycoplasma pneumoniae	2/9
6	マイコプラズマ	7	女	中央東	Mycoplasma pneumoniae	2/9
6	マイコプラズマ	10	女	高幡	Mycoplasma pneumoniae	2/9
6	マイコプラズマ	11	女	高知市	Mycoplasma pneumoniae	2/9
6	マイコプラズマ	11	男	中央東	Mycoplasma pneumoniae	2/9

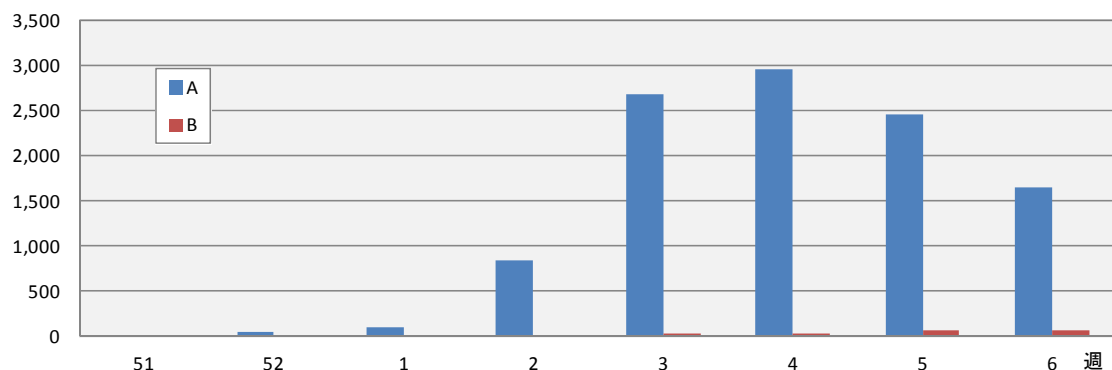
前週以前に搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	地域	ウイルス、細菌の検出状況	検出日
49	気管支炎	3ヵ月	男	中央東	Rhinovirus	2/9
49	下気道炎	13	男	高知市	Rhinovirus	2/9
49	上気道炎	13	男	高知市	Rhinovirus	2/9
49	下気道炎	20	女	高知市	Rhinovirus	2/9
49	上気道炎	23	女	高知市	Rhinovirus	2/9
49	上気道炎	28	男	高知市	Rhinovirus	2/9
49	下気道炎	37	男	高知市	Rhinovirus	2/9
50	下気道炎	1	男	中央東	Rhinovirus	2/9
51	急性肺炎	8	女	中央東	Rhinovirus	2/9
3	急性気管支炎	3	女	中央東	Rhinovirus	2/9
3	手足口病	6	男	高幡	Coxsackievirus A10	2/7
3	感染性胃腸炎 急性気管支炎	7	男	中央東	Rhinovirus	2/9
5	感染性胃腸炎	1	女	高幡	Norovirus GII NT	2/7
5	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6	男	高知市	Streptococcus pyogenes Untypable	2/6

★ インフルエンザ迅速検査結果

保健所	A	B	A+B
安芸	88	7	
中央東	367	21	1
高知市	567	33	
中央西	231	1	
須崎	106	4	1
幡多	290	1	
計	1,649	67	2

人数 インフルエンザ迅速検査結果推移(高知県)



★ 全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内 容	保健所
2類	結核	1	7	70歳代(女)	中央東

★ 定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情 報
中央東	あけぼの小児クリニック	マイコプラズマ肺炎1例(1歳) アデノウイルス咽頭炎1例(1歳)
	吉本小児科皮膚科	アデノウイルス1例(1歳女)
	早明浦病院小児科	アデノウイルス感染性胃腸炎1例(1歳)
高知市	細木病院小児科	ロタウイルス3例(3歳男、1、6歳女)
	福井小児科・内科・循環器科	溶連菌感染症とインフルエンザAの同時感染1例(10歳女) マイコプラズマ肺炎1例(8歳女)、百日咳1例(24歳女)
	三愛病院小児科	ヘルペス性歯肉口内炎1例(3歳男)
	けら小児科・アレルギー科	アデノウイルス扁桃炎1例(2歳男) マイコプラズマ肺炎2例(4歳男、10歳女)
中央西	日高クリニック	マイコプラズマ気管支炎3例(9、14歳男、9歳女)
須崎	もりはた小児科	アデノウイルス扁桃炎2例
	大西病院	RSウイルス1例(9ヵ月男)

全国情報

第4週(1/23~1/29)

1類感染症：報告なし

2類感染症：結核337例

3類感染症：細菌性赤痢2例、腸管出血性大腸菌感染症7例(有症者2例、うちHUSなし)

4類感染症：E型肝炎2例、つつが虫病5例、デング熱4例、レジオネラ症6例

5類感染症：アメーバ赤痢13例、ウイルス性肝炎2例、急性脳炎6例、クリプトスポリジウム症1例、

クロイツフェルト・ヤコブ病3例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例、

後天性免疫不全症候群22例、ジアルジア症1例、梅毒10例、破傷風2例、風しん2例、麻しん8例

報告遅れ：E型肝炎2例、デング熱1例、急性脳炎6例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例

◆インフルエンザ

インフルエンザの主な感染経路はくしゃみ、咳、会話等で口から発する飛沫による飛沫感染であり、他に接触感染もあるといわれている。感染対策としては、飛沫感染対策としての咳エチケット、接触感染対策としての手洗い等の手指衛生の徹底が重要であると考えられるが、たとえインフルエンザウイルスに感染しても、全く無症状の不顕性感染例や臨床的にはインフルエンザとは診断し難い軽症例が存在する。従って、特にヒト-ヒト間の距離が短く、濃厚な接触機会の多い学校、幼稚園、保育園等の小児の集団生活施設においてインフルエンザの集団発生をコントロールすることは困難であると思われる。

感染症発生動向調査では、全国約5,000カ所(小児科定点約3,000、内科定点約2,000)のインフルエンザ定点からの報告に基づいてインフルエンザの発生動向を分析している。インフルエンザの定点当たり報告数は、2011年第42週以降増加が続いており、2012年第4週の定点当たり報告数は35.95(報告数177,290)となり、前シーズンの最高値(2011年第4週定点当たり報告数31.88)を上回った。都道府県別では福井県(74.88)、高知県(66.69)、愛知県(60.48)、三重県(54.58)、岐阜県(49.87)、和歌山県(48.32)、静岡県(48.07)、石川県(47.42)、山口県(45.64)、岩手県(45.52)の順となっている。定点当たり報告数は3週連続して全ての都道府県で増加がみられ、14の府県では40.00を上回った。定点医療機関からの報告をもとに、定点以外を含む全国の医療機関をこの1週間に受診した患者数を推計すると約173万人(95%信頼区間:160~185万人)(暫定値)となり、5~9歳約50万人(28.9%)、10~14歳約33万人(19.1%)、0~4歳約26万人(15.0%)、30代約16万人(9.2%)、40代約12万人(6.9%)、60歳以上約11万人(6.4%)の順となっており、特に14歳以下の報告数が急増している。2011年第36週以降これまでの累積の推計受診患者数は398万人(95%信頼区間:382~413万人)(暫定値)であった。

2011年第36週～2012年第4週に国内では1,511検体のインフルエンザウイルスの検出が報告されており、AH1pdm09が5件(0.3%)、AH3亜型(A香港型)1,360件(90.0%)、B型146件(9.7%)とAH3亜型が大半を占めている状態が続いている。インフルエンザの報告数は急増が続いており、全国的に本格的な流行時期を迎えている。今後ともインフルエンザの発生動向には注意が必要である。

高知県感染症情報(58定点医療機関)

定点名	疾病名	第6週 平成24年2月6日(月)～平成24年2月12日(日)						高知県衛生研究所					
		保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国(5週)	高知県(6週未累計) H24/1/2～H24/2/12	全国(5週未累計) H24/1/2～H24/2/5
インフルエンザ	インフルエンザ		96	372	629	231	115	306	1,749 (36.44)	2,602 (54.21)	209,974 (42.62)	11,455 (238.65)	553,153 (112.61)
小児科	咽頭結核熱			2					2 (0.07)	2 (0.07)	759 (0.24)	8 (0.27)	3,741 (1.20)
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		4	5	17	4	4	16	50 (1.67)	52 (1.73)	6,488 (2.07)	257 (8.57)	28,144 (8.99)
	感染性胃腸炎		9	27	101	37	1	9	184 (6.13)	152 (5.07)	24,854 (7.92)	1,039 (34.63)	142,645 (45.59)
	水痘		1	8	10	9	1	7	36 (1.20)	34 (1.13)	4,529 (1.44)	236 (7.87)	29,568 (9.45)
	手足口病								1 (0.03)	1 (0.03)	451 (0.14)	9 (0.30)	2,784 (0.89)
	伝染性紅斑			1	7	5		1	14 (0.47)	20 (0.67)	696 (0.22)	141 (4.70)	3,794 (1.21)
	突発性発疹			2	3	1	2	1	9 (0.30)	13 (0.43)	1,370 (0.44)	63 (2.10)	7,483 (2.39)
	百日咳		1		2	1			4 (0.13)	()	44 (0.01)	9 (0.30)	265 (0.08)
	ヘルパンギーナ				1				2 (0.07)	2 (0.07)	43 (0.01)	7 (0.23)	268 (0.09)
	流行性耳下腺炎			4	2	1		9	16 (0.53)	17 (0.57)	1,507 (0.48)	146 (4.87)	8,944 (2.86)
RSウイルス感染症		1	3	15	2	6	26	53 (1.77)	45 (1.50)	1,684 (0.54)	373 (12.43)	10,487 (3.35)	
眼科	急性出血性結膜炎								()	()	7 (0.01)	()	36 (0.05)
	流行性角結膜炎				1				1 (0.33)	1 (0.33)	399 (0.59)	5 (1.67)	1,933 (2.87)
基幹	細菌性髄膜炎				1				1 (0.14)	()	10 (0.02)	1 (0.14)	42 (0.09)
	無菌性髄膜炎				1				1 (0.14)	()	16 (0.03)	1 (0.14)	64 (0.14)
	マイコプラズマ肺炎								()	3 (0.43)	365 (0.79)	20 (2.86)	2,139 (4.62)
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)								()	()	10 (0.02)	()	59 (0.13)
計	(小児科定点当たり人数)	112 (32.00)	424 (41.25)	790 (53.67)	291 (66.19)	130 (36.25)	376 (52.25)	2,123 (48.81)			253,206	13,770 (314.92)	795,549
前週	(小児科定点当たり人数)	139 (38.00)	587 (55.84)	1,140 (75.13)	349 (75.54)	246 (66.00)	483 (65.73)		2,944 (65.48)				

注 ()は定点当たり人数。

高知県感染症情報(58定点医療機関)定点当たり人数

定点名	疾病名	第6週											
		保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国(5週)	高知県(6週未累計) H24/1/2～H24/2/12	全国(5週未累計) H24/1/2～H24/2/5
インフルエンザ	インフルエンザ		24.00	33.82	39.31	46.20	28.75	38.25	36.44	54.21	42.62	238.65	112.61
小児科	咽頭結核熱			0.29					0.07	0.07	0.24	0.27	1.20
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2.00	0.71	1.55	1.33	2.00	3.20	1.67	1.73	2.07	8.57	8.99
	感染性胃腸炎		4.50	3.86	9.18	12.33	0.50	1.80	6.13	5.07	7.92	34.63	45.59
	水痘		0.50	1.14	0.91	3.00	0.50	1.40	1.20	1.13	1.44	7.87	9.45
	手足口病								0.03	0.03	0.14	0.30	0.89
	伝染性紅斑			0.14	0.64	1.67		0.20	0.47	0.67	0.22	4.70	1.21
	突発性発疹			0.29	0.27	0.33	1.00	0.20	0.30	0.43	0.44	2.10	2.39
	百日咳		0.50		0.18	0.33			0.13		0.01	0.30	0.08
	ヘルパンギーナ				0.09			0.20	0.07	0.07	0.01	0.23	0.09
	流行性耳下腺炎			0.57	0.18	0.33		1.80	0.53	0.57	0.48	4.87	2.86
RSウイルス感染症		0.50	0.43	1.36	0.67	3.00	5.20	1.77	1.50	0.54	12.43	3.35	
眼科	急性出血性結膜炎										0.01		0.05
	流行性角結膜炎				1.00				0.33	0.33	0.59	1.67	2.87
基幹	細菌性髄膜炎				0.20				0.14		0.02	0.14	0.09
	無菌性髄膜炎				0.20				0.14		0.03	0.14	0.14
	マイコプラズマ肺炎									0.43	0.79	2.86	4.62
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)										0.02		0.13
計	(小児科定点当たり人数)	32.00	41.25	53.67	66.19	36.25	52.25	48.81			314.92		
前週	(小児科定点当たり人数)	38.00	55.84	75.13	75.54	66.00	65.73		65.48				

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生研究所）
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869